

第3回安芸高田少年自然の家利活用検討委員会 次第

日時 平成29年8月24日(木) 10:00~
場所 安芸高田市役所第2庁舎2階 221会議室

1. 開 会

(委員長あいさつ)

2. 協議事項

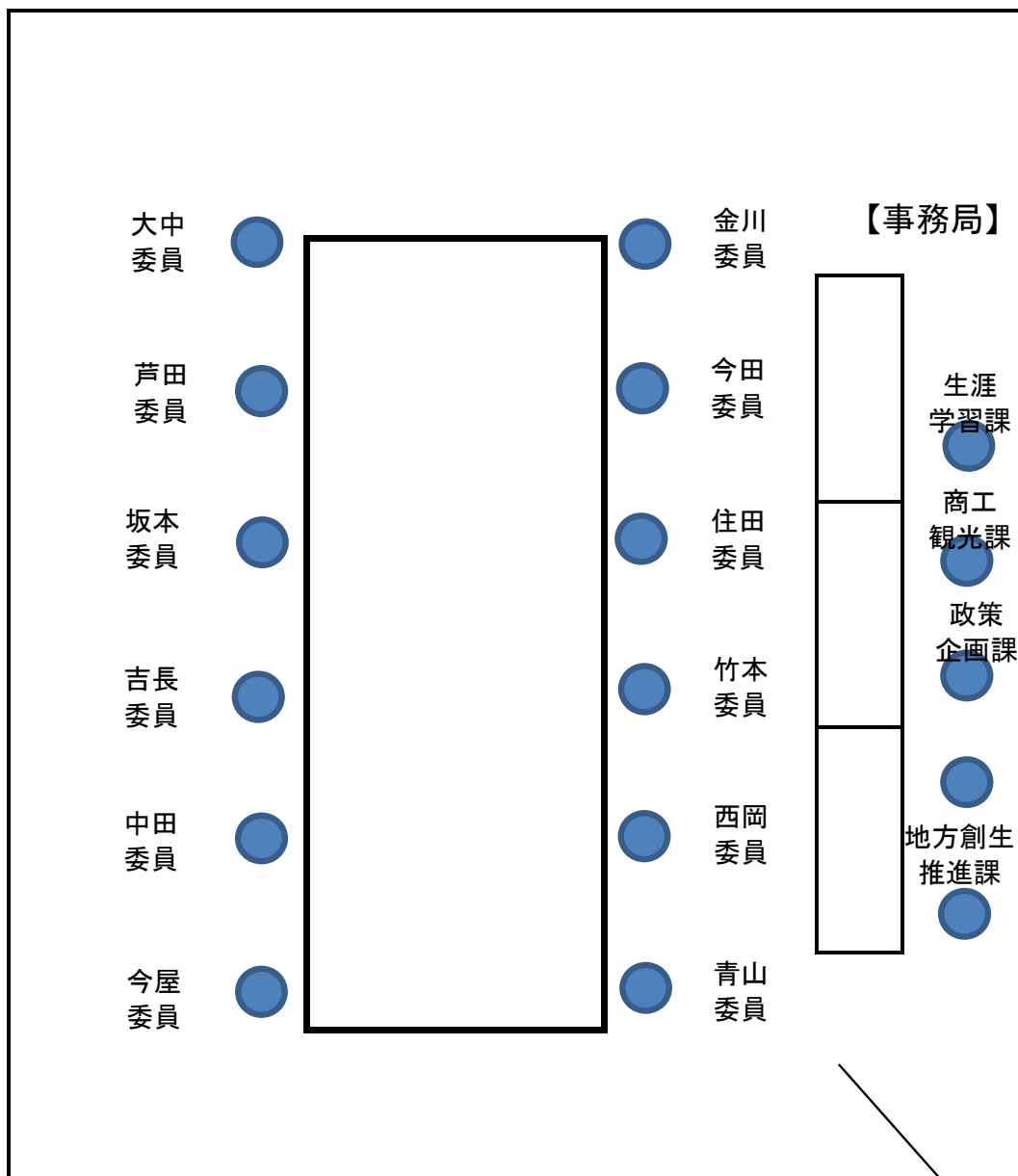
(1) 安芸高田少年自然の家 利活用案の方向性の検討

【資料1】

3. 事務連絡

4. 閉 会

第3回 安芸高田少年自然の家利活用検討委員会配席表



安芸高田少年自然の家利活用検討委員会委員

所 属	氏 名
県立広島大学 客員教授	吉長 成恭
安芸高田市商工会	今屋えい子
安芸高田市工業会	坂本 守夫
安芸高田市観光協会	住田 希
安芸高田市ふるさと応援の会	中田 幸子
地域代表	今田 基良
利用者代表	芦田 宏治
	金川 佳寛
	大中 康治

委員（行政）	副市長	竹本 峰昭
	企画振興部長	西岡 保典
	産業振興部特命担当部長	青山 勝

事務局	地方創生推進課	高下 正晴 戸田 邦昭
	政策企画課	行森 俊荘
	商工観光課	松野 博志
	生涯学習課	小椋 隆滋

①本日の論点

- ・基本的な方向性の確認
- ・付加する機能の検討

②基本的な考え方の確認

- ・地域的にも行政的にもニーズが強い
- ・史跡指定にともなう開発制限をクリアできる利活用内容にする
- ・採算が取れる可能性が高く、参入事業者が見込める

安芸高田市にとっての必要性

高

高

この場所である
必要性

低

低

H 農業施設

- ・都会の人向けの農業の体験施設

K 観光

- ・キャンピングカーレンタル基地
- ・北広島、三原と連携観光
- ・郡山城跡ガイド拠点、休憩所、お土産販売所
- ・ふるさと産品販売施設
- ・体験型ツーリズム拠点施設

P 飲食店

- ・市の和牛、ジビエを提供するバーベキュー施設
- ・郡山レストハウス
- ・大型レストラン

M 宿泊施設

- ・ゲストハウスなど簡易宿泊所
- ・オートキャンプ拠点
- ・宿泊施設として活用
- ・移住希望者の仮住まい用施設

C 商工業施設

- ・SOHO形式の事務所

N 企業施設

- ・市内企業共通の独身寮
- ・若手のシェアハウス
- ・ものづくりワークショップ

I 子育て施設

- ・保育園
- ・受験生のための勉強スペース
- ・子どもの遊び場
- ・子育て世代が集まる場所

J スポーツ施設

- ・スポーツ合宿のための施設
- ・ボルダリング施設
- ・屋内遊技場
- ・グラウンドゴルフクラブハウス

K 体験施設

- ・ピザづくりなど体験工房
- ・神楽体験施設
- ・みんなの家「輝ら里」再出発
- ・郷土環境学習
- ・安芸高田里山楽校

G 福祉施設

- ・健康増進施設
- ・老人福祉施設
- ・入浴施設

A 公園・広場等

- ・更地にして公園化
- ・お祭り広場
- ・イベント広場
- ・サンフレ、カープの応援観戦
- ・ドッグラン

D オープンスペース

- ・フリースペースとして開放
- ・自然の家守プロジェクト

F 公民館・避難所

- ・非常時の避難場所
- ・防災公園

E 市の庁舎

- ・合同庁舎的な活用
- ・分庁舎的な活用

B 文化施設

- ・文化創造センターの代替
- ・講演会、研修会場
- ・留学生等の日本語教室

O 学校施設

- ・トップアスリート育成寮

少年自然の家利活用意見取りまとめ

種別	No.	利用方法	利用方法補足	提出元	備考
A:公園・広場等	1,37	・更地にして公園化。市民の憩いの場。		商工会 応援の会	
	2,53	・本館を解体し、お祭り広場として活用。 ・一心祭りの会場。		商工会 応援の会	
	10	・自然の家、自然のひろば。	名称の変更、現状のまま利用。	工業会	
	14,15 42,48	・バザーなどのイベント広場。	歴史の紹介、バーベキュー広場 ビアガーデン、夏祭り、夜神楽	工業会 応援の会	
	16	・サンフレ、カープの応援観戦。		工業会	
	35	・サバイバルゲームの実施。		応援の会	
	49	・冒険の森をドッグランとして利用。		応援の会	
	54	・更地にして、市の駐車場にする。		応援の会	
B:文化施設	3	・体育館を文化創造センターの代替として利用。		商工会	
	51	・毛利記念公園（施設）。	郡山城からの出土品を陳列。	応援の会	
	80	・講演会、研修会場。	三角棟を活用。	利用者代表	
	84	・日本語教室。	留学生の受入の推進。	利用者代表	
C:商工業施設	76	・SOHO形式の事務所。	地元振興会、国際交流協会など事務所を必要とする団体のための事務所。	利用者代表	
D:オープンスペース	58	・フリースペースとして開放。	三角棟を階段教室として整備。	応援の会	
	71	・自然の家守プロジェクト。	利用したい人が定額を負担。	利用者代表	

E:市の庁舎	9,50	・ 合同庁舎的な活用。 ・ 分庁舎的な活用。	子育て施設、高齢者福祉施設なども併設。	工業会 応援の会	
F:公民館・避難所	43,64	・ 非常時の避難場所。	ベッド等があるため。	応援の会 利用者代表	
	56,63	・ 地域活動、民謡、カラオケなどの活動に利用	和室が十分な大きさ。	応援の会 利用者代表	
	60	・ 防災公園。	平時は会議室、イベント会場とし、災害発生時には避難所として利用。	地域代表	
G:福祉施設	17	・ 健康増進施設。	フィットネス設備等を設置。	工業会	
	61	・ 老人福祉施設。		地域代表	
	79	・ 入浴施設。	地域のコミュニティ風呂。	利用者代表	
H:農業施設	20	・ 都会の人向けの農業の体験施設。		工業会	
I:子育て施設	18	・ 保育園。		工業会	
	21	・ 受験生のための勉強スペース。		工業会	
	28,82	・ 子どもの遊び場空間。	・ 大型遊具、ボルダリング、ボールプールなど。 ・ グランドの活用。	観光協会 利用者代表	
	40	・ 子育て世代が集まる場所。		応援の会	
	57	・ 子どもの活動拠点	子ども新聞、工作教室など	応援の会	
	81	・ 雨天時の子どもの遊び場。	体育館（従来通りの活用）	利用者代表	
	J:スポーツ施設	19,31	・ スポーツ合宿のための施設。	吉田運動公園、サッカー公園と連携	工業会 応援の会
34		・ ボルダリングの施設	三角棟を利用	応援の会	

	46	・屋内遊技場	体育館をラジコン、ミニ四駆コース、スケボー、ローラースケートコースとして利用	応援の会	
	65	・大通院谷公園にグランドゴルフ場を整備し、そのクラブハウスとして活用。		利用者代表	
K:体験施設	23	・市の野菜を使ったピザづくり体験工房		工業会	
	32	・神楽の体験施設		応援の会	
	66	・みんなの家「輝ら里」として再出発。		利用者代表	
	67	・郷土環境学習、子育ての場。	工作、野外炊事等の体験。	利用者代表	
	73	・安芸高田里山生活楽校。	安芸高田ライフスタイルを体験できる。	利用者代表	
	75	・世代間交流のできる宿泊型施設。		利用者代表	
L:観光	8	・キャンピングカーのレンタル基地。	道の駅、温泉施設との相乗効果。	工業会	
	11,12	・安芸高田、北広島、三原と連携した観光の取組。	・歴史的側面 ・文化的側面	工業会	
	26	・郡山城跡ガイド案内場所、休憩所、お土産販売所		観光協会	
	59	・ふるさと産品販売施設		応援の会	
	70	・体験型ツーリズムの拠点施設	既存の施設を利用した体験型プログラムを観光協会、ガイド協会で企画。	利用者代表	
M:宿泊施設	4,62 78	・ユースホステル、ゲストハウスなどのような簡易宿泊所。	観光協会、旅行代理店と外国人向けに市の周遊プランを作る。	工業会 利用者代表	
	7,22	・オートキャンプ可能な宿泊施設。	トイレ、シャワーは、既存施設が利用可能。	工業会	

	24	・簡易宿泊所＋農業用クラブハウス。	・ゴルフ利用者の簡易宿泊施設。 ・農機具、軽トラ等の貸出し。 ・農業講座、草刈イベントなど。	工業会	
	25	・空き家バンク利用者が住宅改築中の仮住まい用の施設。		工業会	
	27,41	・宿泊施設としての活用。		観光協会 応援の会	
N:企業施設	13	・市内企業共通の独身寮又は若手のシェアハウス		工業会	
	69	・ものづくりワークショップ。	マツダ系企業技術職の育成の場。	利用者代表	
O:学校施設	68	・トップアスリート育成寮	高校ハンドボール	利用者代表	
P:飲食店	6,83	・市の和牛、ジビエを提供するバーベキュー施設		工業会 利用者代表	
	72	・郡山レストハウス。	郡山登山客向けのコーヒー、菓子の提供	利用者代表	
	77	・企業等の会食にも使える大型のレストラン。		利用者代表	
Q:その他	5,38	・使いみちを指定せず、全て民間に委託。		工業会 応援の会	
	45	・企業等の保養所として売却。		応援の会	
	47	・NPO 法人を立ち上げる。		応援の会	
	52	・隣接する安芸高田市地域振興事業団に管理を一任。		応援の会	